

国見公民館だより

福井市鮎川町 133-1-3 TEL/FAX 88-2004 E-mail: kunimi-k@mx1.fctv.ne.jp

令和6年2月24日発行 第31号 (令和5年度第11号)

◆市長と語る会

令和6年2月5日(月)午後、福井市公民館運営審議会連合会(市運審連)と福井市公民館連絡協議会(市公連)が合同で開催した「市長と語る会」がアオッサにて開催され、両会の役員約50名が参加し西行市長や吉川教育長と意見を交わしました。国見地区からは、市運審連川西ブロック代表の水上日出美さん(国見地区自治会連合会長)と市公連役員の松井館長が出席しました。西行市長は「福井は安心、福井は元気、福井は楽しい」のスローガンを掲げ施策にあたると述べ、あらかじめ準備された質問に対し「①公民館は地区の中心であり小学校区ごとに設置の現状は可能な限り維持」「②男女共同参画の実現のために男性の家事や育児への参加を推進する施策推進」「③防災都市を目指すため能登へ派遣した各職種の貴重な経験を教訓とし対応」「④人口減少対策として若者を呼ぶことを重視しプロバスケットボールチームを支援し、働く場所づくりのため新たな工業団地造成を計画中」等と回答していました。またコロナ禍の影響で各地区の指定避難所が公民館から小学校に変更され、対応に困惑している地区があ

るとい質問に対し「各地区の地域特性を考慮し時期を見て見直していきたい」との回答もありました



◆国見有線放送組合 役員会

2月5日(月)午後、国見有線放送組合の役員会があり、令和5年度収支決算等が報告されました。会員は298戸(前年度から9戸の減少)で、加入率は約76%です。各会員から¥3,000円/年の会費を徴収し運営し、決算額は表のとおりです。定期貯金も合わせると約700万円の繰越金がありますが、本体機器の修理もしくは撤去に係る経費として残しておく必要があるとのことでした。デジタル回覧板等の普及進展があり、いつ故障するか判らない有線放送システム自体の永続的な維持は困難とのことでした。

【収入】

項目	決算額	備考
聴取料(国見)	87,000	29戸(0)
同(鮎川)	351,000	117戸(-7)
同(白浜)	117,000	39戸(-1)
同(大丹生)	201,000	67戸
同(小丹生)	138,000	46戸(-1)
個人修理代	34,815	
貯金利息	16	
賃貸料	150,000	令和5年度分
前年度繰越金	1,656,454	
合計	2,735,285	

【支出】

項目	決算額	備考
回線使用料	271,656	NTT
保守点検料	0	
修理代(組合)	99,089	8件
修理代(個人)	34,815	1件
賃貸料	275,000	JA 賃貸料
事務費	20,000	
雑費	0	
次年度繰越金	2,034,725	普通預金
合計	2,735,285	

普通貯金(¥2,034,725) + 定期貯金(¥5,056,368) = ¥7,091,093円

❖たくあん作り体験（公民館教育事業）

1月15日(月)に国見中学校調理室でたくあん作り体験を開催しました。講師にJA福井県女性部国見支部の会長で大丹生町在住“土田和美”さんをはじめ3名を迎え、中学校の生徒が栽培した大小さまざまな大根約50本を小学校児童4名、中学校の生徒1名が参加し、ぬか床に漬けました。なれない作業に戸惑いながらも講師のアドバイスをもらいながら作業を進めました。3月には樽出しを行います。



❖国見地区男女共同参画防災研修会

2月4日(日)午後、鮎川会館にて男女共同参画防災研修会が開催されました。福井工業高等専門学校の芹川助教を講師に迎え「女性視点を生かした防災」をテーマにしたことから、地区の自主防災組織連絡協議会と男女共同参画推進委員が共同で開催する研修会となり、防災組織関係者や福祉委員等約30名が受講しました。災害時の無意識の思い込みの危険性、女性の目線を重視した避難所運営、地域の防災力向上等の解説がありました。1月1日に能登半島地震があったことから、参加者は真剣に講師の話に聞き入っていました。



❖国見地区自主防災組織連絡協議会 総会

2月4日(日)研修会終了後に、地区自主防災組織連絡協議会の定期総会が開催され、令和5年度の事業結果報告と、令和6年度の事業計画が協議されました。新年度には、6月23日(日)の市総合防災訓練の終了後に地区の防災訓練を実施することや、新規事業として5月に中学生の防災研修会を開催すること等が決定しました。また1月1日の能登半島地震発生後の避難所開設時の反省点が討議され、避難所指定の拡大や越前海岸での津波観測地点の設置等市へ要望していく事項についても話し合われました。

❖国見小学校 感謝の会

1月26日(金)午前、国見小学校にて「感謝の会」が開催され、登下校の見守り活動、地域学習、出前授業等で児童たちがお世話になった地域内の関係者約20名が参加し、コロナ禍で4年ぶりの開催を楽しみました。児童から参加者の一人一人へ感謝状が渡され、お世話になった行事等を紹介し、感謝の気持ち伝えていました。また、簡単なゲームも楽しみ、交流を深めました。



❖ 地区自治会連合会 定例区長会

1 月定例区長会<1月11日(月)>の主な議題は次のとおりでした。

- ① 地区ごみカレンダー：作成作業開始 ②はたちのつどい概要検討：3月17日(日)
- ③次期青少年育成推進員の推薦(令和6年4月～2年間) ④次期福祉委員の推薦(令和6年4月～2年間)
- ⑤自主防災組織連絡協議会の研修会内容検討：2月4日(日) ⑥デジタル回覧板の導入検討：鮎川町で試験的に使用開始 ⑦公民館運営審議会の開催準備：2月17日(土)

2 月定例区長会<2月5日(月)>の主な議題は次のとおりでした。

- ① 避難所開設に係る市長あて要望書の提出について ②空き家対策事業への協力
- ③はたちのつどい内容決定：3月17日(日) ④不死鳥のねがい(福井市市民憲章)推進協議会市民協力金について一世帯あたり50円 国見地区自治会連合会会計からまとめて納付
- ⑤能登半島地震への義援金：各自治会で対応 ⑥行政相談所の広域利用
越廼地区の行政相談を国見地区でも利用できるよう改善し広報周知 ⑦大丹生町の国道歩道の防護柵工事：2月5日(月)～3月22日(金) ⑧地区ごみカレンダー：校正内容確認 3月中に各配布予定 ⑨国見有線放送組合役員会 ⑩学校再編と未来創造検討会構想検討 ⑪源平ゆかりの地交流会：能登半島地震の影響で次年度に延期

❖ 防災リーダー研修会

2月11日(日)午前、福井市防災センターにて自主防災組織リーダー研修会が開催され、嶺北一円から約100名の地区防災組織の役員が参集し、国見地区からは小林栄信さん(大丹生町自治会副会長)と松井館長が参加しました。東日本大震災伝承語り部による講演があり①避難所は最初の24時間を自治会が運営しその後は市役所が運営するのが理想的②地域の役員だけでの避難所運営は無理なので避難者の中から役員を選考し避難所運営委員会を設置③地域で避難所開設の訓練をしておくことも必要④避難所における女性保護が重要で男性の理解が必要⑤役所をあてにしすぎてはいけない、役所は避難所運営以外の業務に追われる⑥備蓄品も必要だが、避難者の持参が原則なので衛生用品の備蓄等は住民へは非公表等、生々しい経験談を交えた避難所のありかたの解説がありました。また実際に活用した避難所でのマナー5ヶ条の紹介もありました。

1. 「ビブス」を着用した係員の指示に従うこと
2. お互い様、思いやりの気持ちを持つこと
3. 自分勝手なふるまいは控え、協力をすること
4. 弱者(乳幼児・障害者・高齢者)には目配り、気配り、心配りをすること
5. 気分が悪い時はすぐに申し出ること(インフルエンザ、ノロウイルス等の伝染病対策)



写真：福井市提供

❖ はたちのつどい

3月17日(日)夕方5時から、国見小学校体育館にて令和5年度の「国見地区はたちのつどい」を開催します。今年は地区内の6名の若者が二十歳になりますが、将来の国見地区を担ってもらえる若者を応援するため、地区全体でお祝いすることとし、午後6時頃から「まんじゅうまき」も実施します。たくさんの皆様のご参加をお待ちしています。

開場：夕方4時30分

開始：夕方5時00分

❖ 定期総会のお知らせ

❖ 国見地区体育振興会

3月9日(土)午後7時から、国見公民館にて国見地区体育振興会の定期総会を開催しますので、関係の役員さん達の出席をお願いします。新年度はコロナ禍前のような制限のない事業が計画され、地区内の皆様の要望に応えられるよう期待されます。

❖ 国見地区青少年育成会

3月15日(金)午後7時から、国見公民館にて国見地区青少年育成会の定期総会が開催されます。関係役員さんの出席をお願いします。新年度の見守りや危険箇所点検等の計画を協議する予定です。

❖ 次期委員の推薦

❖ 福祉委員

次期福祉委員(任期：令和6年4月～8年3月の2年間)の31名：国見(4名)鮎川(13名)白浜(4名)大丹生(5名)小丹生(5名)の皆さんが国見地区内の各自治会から国見地区社会福祉協議会へ推薦され、市社会福祉協議会へ報告されました。4月からの高齢者の見守りや声掛け、自治会型デイホーム(シルバー喫茶)や食事サービス等、地域福祉活動に協力いただくことになっています。新福祉委員の皆さん、よろしくをお願いします。

❖ 青少年育成推進員

国見地区内の青少年育成推進員の定員は5名(各町内1名)で、次期青少年推進員(任期：令和6年4月～8年3月の2年間)の候補者5名が決定し、国見地区青少年育成会から福井市へ推薦されました。国見(伊藤克己さん)鮎川(数馬忠行さん)白浜(山口輝樹さん)大丹生(濱口正利さん)小丹生(近村佳伴さん)、4月から2年間、子供たちのために、「青少年環境一斉点検」や「子供見守り活動」等、よろしくをお願いします。

❖ 寿クラブ、愛友クラブ 会員募集中

寿クラブは国見町、鮎川町、白浜町を区域とし、愛友クラブは大丹生町、小丹生町を区域とする高齢者クラブで、同世代の仲間が集まって健康長寿や生きがいづくりにつながる各種事業を行っています。令和5年度に実施した行事は次のとおりです。すこやか学級①防災②交通安全③健康④防犯(シルバー喫茶での出前講座)⑤春の研修会：北前船講座(弁当付)⑥秋の研修会：製塩所での現地研修(弁当付)⑦年度末(3月)の健康教室(弁当付)

両クラブとも最近では会員数が激減し、運営が困難になっているので、新規入会者への勧誘活動を行い、同級生同士の声掛け合いをお願いします。

※75歳以上の皆様には、入会のご検討を是非お願いします。

今後開催予定のイベント等(内容、対象者)

3月5日(火)午前10時00分 公民館青年教育事業「将来の夢を語ろう、ポーセラーツ作り」(中学生)

いきいき国見主催「桜の植樹式」(中学生)

3月6日(水)午前10時00分 すこやか学級 (健康教室、地区高齢者)

3月9日(土)午後7時00分 地区体育振興会 総会(関係者)

3月15日(金)午後7時00分 地区青少年育成会 総会(関係者)

3月17日(日)午後5時00分 国見地区はたちのつどい「式典、まんじゅうまき」(地区住民)

内容に関するお問い合わせは国見公民館 TEL:0776-88-2004